

第7回スポーツひのまるキッズ中国小学生柔道大会要項

1. 大会名 第7回スポーツひのまるキッズ中国小学生柔道大会
2. 目的 少年柔道の発展と大会を通じての相互の交流、親睦をはかるとともに、親子の絆をこれまで以上に深めることを目的とする。
3. 開催日時 平成27年12月11日(日) 午前8時開館 午前9時30分開会式
4. 会場 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター(山口県周南市大字徳山427番地)
5. 主催 一般社団法人山口県柔道協会、一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会
6. 主管 周南市柔道協会、株式会社ジャパンスポーツコミッション
7. 後援 (昨年実績) 公益財団法人全日本柔道連盟、中国地区柔道連盟、山口県、公益財団法人山口県体育協会、周南市、周南市教育委員会、公益財団法人周南市体育協会、徳山商工会議所、新南陽商工会議所、KRY山口放送、シティーケーブル周南、中国新聞防長本社、読売新聞西部支社、毎日新聞社、共同通信社、日本女子柔道倶楽部、e J u d o
8. 協賛 フジタス工業株式会社、株式会社栄住産業、大塚製菓株式会社、NEC、株式会社グルマンディーズ、コンドルタクシーグループ文化厚生事業団、塩谷建設株式会社、セイコーホールディングス株式会社、株式会社バスクリン、株式会社ビービースポーツ、ミズノ株式会社、株式会社フォトクリエイト、株式会社エスアイエス、有限会社イトダネーム、株式会社オンズ・コンフィアンス、好麒麟株式会社、原印刷株式会社、株式会社ステーブルマン・バーチャワークス、Man to Man 株式会社、(以上、年間協賛)
山田石油株式会社、マルキュウグループ、株式会社はんど、株式会社ジー・テイスト、Oro-Gio、オンガネジャパン株式会社、山口銀行、トヨタカローラ株式会社、三笠産業株式会社、徳機株式会社、株式会社東映コミュニケーションズ(昨年実績順不同)
9. 協力 一般社団法人周南市母子保健推進協議会
10. 参加資格 (1) 全日本柔道連盟に2016年度登録済みの小学1年生から6年生までの男女(最大900名)
(2) 各所属団体にてスポーツ安全保険等に参加している者
(大会期間中も保険有効期間が有効であることを必ず確認すること)
*参加者は保険証、もしくはコピーを必ず持参すること
(3) 大会出場中の映像・写真・記事・氏名・記録等のテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット・広告物への掲載を了承すること
*チャレンジマッチ参加者は必ず道場指導者に相談し、試合に出場できる最低限の技術(とくに受身)を修得していることを確認すること。
11. 試合方法 学年別の個人戦とし、トーナメントで行う。各学年の階級(性別、体重の区分)については、次のとおりとする。
○階級について
(1) 1年生~3年生は男女混合の2階級(軽量級・無差別)
振分方法は申込時の体重をもとに、約1/2のクラスに振り分ける。
*希望者は体重に関わらず、無差別への参加を可能とする。
エントリーから成長分の体重増加を見込み、余裕をもってエントリーすること。
(2) 4年生~6年生の体重区分は次による。
◎4年生女子 軽量級・35kg、無差別
◎4年生男子 軽量級・40kg、無差別

◎5年生女子 軽量級・40kg、無差別

◎5年生男子 軽量級・45kg、無差別

◎6年生女子 軽量級・45kg、無差別

◎6年生男子 軽量級・50kg、無差別

*軽量級に値する選手の無差別へのエントリーは可能とする。

*軽量級申込者の減量は禁止とする。エントリーから成長分の体重増加を見込み、余裕をもってエントリーすること

(3) チャレンジマッチ参加者は事務局が決定した対戦相手2名と試合を行う。

○計量について

(1) 1年生～3年生までの選手は、試合場に設けられたチェックポイントにおいて、当人の第一試合開始前に計量を行う。申込時の申請体重より3kgを超えている選手は、試合を行うことは出来るが失格扱いとなり、勝敗に関わらず相手選手が次の試合には進むこととなる。

(2) 4年生～6年生の選手は、試合場に設けられたチェックポイントにおいて、当人の第一試合開始前に計量を行う。規定体重オーバーの際は、当人の第一試合を行うことは出来るが失格扱いとなり、勝敗に関わらず相手選手が次の試合には進むこととなる。

*計量は、当人の第一試合時に、試合場内のチェックポイントにある体重計にて行う。男子は柔道衣の上衣は脱ぐ。女子はTシャツとし、柔道衣の下穿きは男女共着用したままとする。(柔道衣分の500gオーバー分まで認める。)

(3) 予備計量は行わない。

12. 審判規定 (1) 国際柔道試合審判規定・国内における「少年大会特別規定」、審判監督会議による当大会申し合わせ事項を適用する。

(2) 試合時間は2分間とし、トーナメント方式で行う。

(3) 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」「判定」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり・有効)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば旗判定で勝敗を決定する。(GSは行わない) ※

(「指導」数によって勝敗が決する例＝0対2、0対3、1対3)

(「指導」数に差が出ても判定になる例＝0対1、1対2、2対3)

※2014.2.14 「IJF 審判規定の全柔連導入について」による。

13. 参加料 3,000円/1名(税込)

14. 参加申込 平成28年9月20日(月)～11月7日(月)

指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて各選手の保護者が行うものとする。先着順とし、参加限度数を超えた時点で受付終了とする。

大会エントリーURL <https://ml.members-support.jp/JSC/>

問い合わせ先 大会のお申込方法につきましては、しゅくみねっと株式会社へフリーダイヤル 0120-493-269 または、03-5468-8332 (平日10:00～17:30)

大会の内容や会員特典など、申込方法以外は、

(一社)スポーツひのまるキッズ協会へ TEL03-6809-5615

お支払方法 イベント参加費のお支払いは、

コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済からお選びいただけます。

※ 入金された参加費は理由のいかんを問わず返金致しません。

15. 組み合わせ 11月29日(火) 予定 (ホームページ上で発表 URL <http://www.hinomaru-kids.jp/>)

*チャレンジマッチ参加者は事務局で対戦相手を決定。1人2試合行う。

16. 表彰

各学年各階級の優勝・準優勝・第3位（2名）・その保護者を表彰する。

*チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。

17. 代表者会議 代表者（道場指導者）会議は大会当日8時45分よりカルチャールームにて行う。

18. 参加上の注意（1）会場への入場は入場パスを持っている者だけに制限する。なお、入場パスの発行は次のとおりとする。

① 選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者

選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場パスは各道場最大3枚までとする。

（2）当日の開館は8時ですが、主催者の指示に従うこと

（3）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること

（4）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者とで検討し棄権すること

（5）皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。

（6）脳震盪について

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

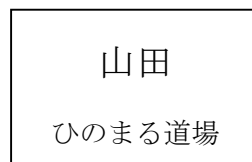
（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。）

③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

（7）競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者）がいない場合は出場を認めない。

19. ゼッケン

選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。試合場への入場の際、大会用ゼッケンを選手入場パスとしてチェックするため、縫付けていない者は出場を認めない。



← 既存ゼッケン



← 事務局から発送する大会用ゼッケン

【大会免責事項】

1. 主催者は大会開催中の事故、傷病等の応急処置を行う。なお各道場にて必ず公益財団法人全日本柔道連盟への選手登録申請を行い、別途、スポーツ安全保険に加入していることを確認のうえ参加すること。
2. 指導者、保護者、同伴者についても、スポーツ安全保険に加入するか、または自己の責任において大会に参加すること。
3. 大会会場への往復中の事故・地震・風水害・降雪・事件については、主催者は一切責任を負いません。交通安全には十分注意のうえ、ゆとりを持って行動すること。また諸事情により大会が中止となった際の準備、移動などに関わる費用については、主催者は責任を負いません。
4. 主催者は、個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱います。ただし、次のことを了承してください。
 - ・主催者もしくは委託先から申し込み内容に関する確認連絡をすることがあります。
 - ・大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、関連情報の通知、その後のイベント案内に利用することがあります。
5. 申込者は大会開催中の映像・写真・記事・記録・参加選手の氏名、年齢、住所(都道府県名、市町村名、所属団体名)等が大会パンフレット、大会記録集、新聞、雑誌等の印刷物及び、テレビ、インターネットへ使用されることを事前に承知すること。また、掲載権と肖像権は主催者に属する。
6. 申込み後の参加費は返金致しません。過剰入金、重複入金の場合の超過分も返金致しません。また、自然災害等で大会がやむなく中止になった場合も同様に返金致しません。
7. 申込み手続きに関する手数料は各自でご負担ください。
8. 主催者は、上記の申込規約の他、各大会規約に則って開催する。